

新型コロナウイルス感染症患者の発生および患者の死亡について

本日、大阪府において、新型コロナウイルス感染症の感染が以下のとおり確認されましたので、お知らせします。
なお、これまでに発表した事例について、重複事例が13件、下記のとおり判明しましたので、累計より差し引きます。

公表日	年代	性別	市町村別陽性者発生状況	クラスター等の発生状況
令和4年7月26日	未就学児	男	吹田市	感染経路不明
令和4年7月26日	未就学児	男	泉大津市	感染経路不明
令和4年7月26日	就学児	男	交野市	感染経路不明者の濃厚接触者等
令和4年7月26日	就学児	女	交野市	感染経路不明
令和4年7月26日	10	男	和泉市	感染経路不明
令和4年7月26日	20	男	茨木市	感染経路不明
令和4年7月26日	20	男	和泉市	感染経路不明
令和4年7月26日	30	女	泉大津市	感染経路不明
令和4年7月26日	30	女	和泉市	感染経路不明
令和4年7月26日	40	女	茨木市	感染経路不明
令和4年7月26日	40	女	和泉市	感染経路不明者の濃厚接触者等
令和4年7月26日	60	女	吹田市	感染経路不明
令和4年7月26日	70	男	枚方市	感染経路不明者の濃厚接触者等

【報道機関の皆様へ】

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため医療機関への取材や、施設に対する風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

1 前日届出された新規陽性者の状況（前日24時まで）

陽性者数	新規陽性者数 (疑似症を含む)		陽性者累計数	性別		
		内、疑似症 ※1		男性	女性	調査中
	21,860	701	1,286,167	10,344	11,368	148

※1. 令和4年1月24日付 厚生労働省事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大時の外来診療の対応について」

の記述による疑似症等を含む。（令和4年2月1日より運用開始）

※令和2年11月16日以降の公表分については再陽性数を新規陽性者数に含む。

※令和2年11月16日までの再陽性（65名）は累計に含まない。

※令和2年11月16日から新規陽性者数の公表取りまとめ時間を前日16時～当日16時から前日0時～24時に変更した。

年代												
未就学児	就学児	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	年代調査中
1,225	1,039	3,202	3,486	3,281	3,741	2,701	1,295	1,019	607	191	9	64

2 検査件数及び陽性率（前日24時まで）

検査件数		陽性率(本日)	陽性率(1週間)
総数	45,747 件	46.3 %	52.0 %
PCR	24,837 件		
抗原検査	22,566 件		

※令和2年11月16日以降は検査件数に、再陽性数を含む。

※陽性率は参考値。

※陽性率（本日）は、前日0時から24時に把握した陽性者数 / 前日の0時から24時までに把握した検体採取をした人数。

※陽性率（1週間）は1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数。

※PCRと抗原検査は、重複して実施している人がいるため、合計値は総数に一致しない。

3 患者の状況（前日24時まで）

本日の判明数	死亡	重症
	14	4

療養の状況	退院・解除 ※1・他府県 管理※2	死亡	入院	うち重症	宿泊療養	自宅療養	調整中※3
	1,100,328	5,291	2,473	41	3,791	118,481	55,803

※1 退院・解除には療養期間経過を含む。

※2 府外保健所への所管替事例の数(他府県における入院・宿泊・自宅療養中及び入院・療養等調整中の数)。

※3 入院・宿泊療養の待機中等を含む。

4 死亡・重症の状況（前日24時まで）

死亡						
	年代	性別	死亡日	基礎疾患	新型コロナ 関連死亡	自宅・ 宿泊死亡
1	60	男	7月20日	○		
2	70	男	7月22日	○	○	
3	100	女	7月22日	○	○	
4	80	女	7月23日		○	
5	60	男	7月24日	○	○	
6	70	男	7月24日	○	○	
7	80	女	7月24日	○	○	
8	90	女	7月24日	○	○	
9	50	男	7月25日		○	
10	70	男	7月25日	○	○	
11	70	女	7月25日		○	
12	70	男	7月26日		○	
13	80	女	7月26日	○		
14	80	女	7月26日		○	

重症			
	年代	性別	基礎疾患
1	70	男	
2	90	女	○
3	70	男	
4	20	女	○

5 市町村別陽性者発生状況（前日24時まで）

市町村	発患者数	累計
大阪市	7,218	456,496
堺市	1,955	105,626
岸和田市	416	28,353
豊中市	746	52,252
池田市	280	12,773
吹田市	976	51,051
泉大津市	182	10,612
高槻市	753	40,318
貝塚市	238	12,241
守口市	335	19,889
枚方市	883	48,180
茨木市	659	36,344
八尾市	618	35,882
泉佐野市	201	12,712
富田林市	289	13,187
寝屋川市	470	30,106
河内長野市	207	10,780
松原市	342	16,271
大東市	312	16,568
和泉市	442	24,561
箕面市	370	17,699
柏原市	151	8,058
羽曳野市	259	14,030
門真市	289	16,183
摂津市	219	11,986
高石市	127	7,980
藤井寺市	174	8,362
東大阪市	1,055	71,954
泉南市	108	6,766
四條畷市	112	7,647
交野市	168	9,782
大阪狭山市	137	7,270
阪南市	126	5,467
島本町	73	3,879
豊能町	33	1,414
能勢町	11	667
忠岡町	51	2,410
熊取町	109	5,945
田尻町	20	984
岬町	22	1,348
太子町	40	1,490
河南町	34	1,754
千早赤阪村	10	457
大阪府外	581	31,494
調査中	59	6,939
合計	21,860	1,286,167

※上記には集団発生による陽性者を含む。

【別紙】 1 週間のクラスター等の発生状況

(毎週水曜日に公表)

(直近 1 週間は、7月18日 (月) ~ 7月24日 (日) を集計)

分 類	第 7 波 施設数 累計		第 7 波 陽性者数 累計	
	直近 1 週 ※1		直近 1 週 ※2	
飲食・イベント等関連	0	1	0	17
医療機関関連	22	54	365	998
高齢者施設関連	120	226	1,250	2,826
障がい者施設関連	14	28	117	274
大学・学校関連	22	55	282	644
児童施設関連	6	25	64	287
企業事業所関連	5	10	34	339
その他	1	1	8	8
合計	190	400	2,120	5,393

※1 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の件数。

※2 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の陽性者数。

(過去に公表済み施設の陽性者数の変動は、この欄の人数には含まれない。このため、前週公表分の累計人数に、今週の「直近 1 週」人数を加算しても、今週の累計人数とは必ずしも一致しない)

※過去に公表したクラスターを下記の通り変更

- ・医療機関関連から障がい者施設関連へ1件移動
- ・高齢者施設関連から障がい者施設関連へ1件移動

【別紙】 行政検査・抗原キット定期検査・自費検査・無料検査の1週間の検査件数等

(毎週水曜日に公表)

<対象期間：7月18日（月）～7月24日（日）>

■ 行政検査（抗原キット定期検査を除く）

対象期間に公表した行政検査件数	対象期間の新規陽性者数	陽性率
214,714 件	111,547 名	52.0 %

■ 行政検査（抗原キット定期検査）

高齢者施設等（入所系・居住系）の従事者等に対する抗原キット定期検査で実施された対象期間中の検査件数

抗原キット定期検査件数	（参考値）陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
177,381 件	407 名	0.23 %

■ 自費検査

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した対象期間中の検査件数

自費検査件数	（参考値）陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
9,098 件	973 名	10.7 %

■ 無料検査

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された対象期間中の検査件数

	無料検査件数	（参考値）陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
VTP等 ^{※2}	4,346 件	287 名	6.6 %
一般検査 ^{※3}	83,146 件	8,325 名	10.0 %
合計	87,492 件	8,612 名	9.8 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。)

※2 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

※3 感染拡大傾向時の一般検査事業

【別紙】大阪府内におけるオミクロン株の亜系統の検出について

(毎週水曜日に公表)

○ゲノム解析結果

系統名	結果判明日			累計
	7/4~7/10	7/11~7/17	7/18~7/24	
BA.2.12.1系統	7	3	3	23
BA.2.75系統	0	2	0	2
BA.4系統	4	8	7	20
BA.5系統	18	97	179	312
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	3	3	0	13

○変異株スクリーニング検査結果 (BA.4系統又はBA.5系統疑い)

系統名	結果判明日		
	7/4~7/10	7/11~7/17	7/18~7/24
BA.4系統又はBA.5系統疑い検出数	219	847	2119
変異株スクリーニング検査数	559	1409	2570
BA.4系統又はBA.5系統疑い検出率	約39.2%	約60.1%	約82.5%

<参考>

国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の変異株について (第18報)」

○BA.2.12.1系統

- ・ BA.2系統に比べて、25%程度の感染者増加の優位性が示唆されている。
- ・ 既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.4系統及びBA.5系統

- ・ 既存のオミクロン株に比べて、感染者増加の優位性が指摘されている。
- ・ 既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.1系統とBA.2系統の組換え体

- ・ 既存のオミクロン株に比べて、感染性や重症度等の影響は明らかになっていない。

<参考>

国立感染症研究所「新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の変異株BA.2.75系統について (令和4年7月8日時点)」

○BA.2.75系統

- ・ 令和4年6月2日にインドで最初に報告されたオミクロン株 (BA.2系統) の亜系統。
- ・ インドではBA.2系統とその亜系統が主流であったが、BA.5系統の割合が上昇しつつあった。そのような傾向の中で、6月以降BA.2.75系統の割合の上昇が検出されたことから、BA.5系統に対するBA.2.75系統の感染者増加の優位性を注視している。
- ・ 疫学的な評価については、今後の各国での検出状況、感染者数や重症者数の推移を注視する必要がある。